

2025年1月、国際水準の医療、教育・国際医療拠点に向けて西普天間住宅地区跡地(宜野湾市)へ移転

在沖縄米国海軍病院との連携促進

琉球大学病院

海軍病院との交流会実施

今年度は移転前の旧病院で2回、新病院で1回の海軍病院医師によるレクチャー及び交流会を実施。レクチャーについては、産婦人科・救急医療・眼科のテーマで当院の医師、研修医、学生を交えてディスカッションを行った。特に救急医療では、日米それぞれの救急体制の違いについて双方の救急医師による活発な意見が飛び交った。新病院に移転後は、近くなったこともあり海軍病院の先生方が何回かに分けて院内見学を行い、各施設・医療機器について当院の担当者が質疑応答に対応した。

海軍病院にて日米看護師交流会の実施

当院の看護師が、海軍病院へ訪問して院内見学を行った。各施設を見学して、通訳を通して質疑応答を行いお互いの情報を共有することができた。院内見学後は、看護実践について双方の看護師によるプレゼンテーションを行い、発表後は質疑応答を行い活発な意見交換ができた。移転後も交流活動を続けていく予定。

海軍病院主催の災害訓練に参加

2025年1月に海軍病院近くに当院が移転することもあり、海軍病院主催の災害訓練にオブザーバーとして参加。指令本部での打ち合わせの様子や患者搬送等の導線、救急車両の内覧をすることができた。またトリアージの場面では、トリアージタグでの運用が効率的でとても参考になった。有事の際には双方で協力していくため、定期的の定例会議を開催して連携を強化していくことで意見が一致した。今後は、両院合同での災害訓練を実施していく予定である。

